

【評価】 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切 ※ 評価点はいずれも平均値
【集計】 自己評価 10名 外部評価 13名

1 教育方針

評価項目	評価
①学校の教育方針・経営目標・育成人材像は定められているか	3.9
②学校の教育方針・経営目標・育成人材像が保護者等に周知されているか	3.6
③社会のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.4
【考察】・社会のニーズを踏まえた不断の改善が必要。	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
教育方針に関する評価	3.6	・専門学校としての目的がはっきりしている。

2 学校経営

評価項目	評価
①経営目標に沿った重点事項が明確にされているか	3.8
②経営目標に沿った事業計画が立案されているか	3.8
③運営組織や意思決定機能は、規程等において明確化され、有効に機能しているか	3.6
④教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.8
⑤PC等による業務の効率化が図られているか	3.6
【考察】・事業計画の立案を深化すべき余地あり。	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学校経営に関する評価	3.4	・学生数不足の為、補助金が必要。・コロナ禍が続く中、学校経営及び教育活動に大変苦心されていることと思います。

3 教育活動

評価項目	評価
①教育方針等に沿った教育課程の編成・実施方針などが明確にされているか	3.7
②教育方針、育成人材像を踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.3
③学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.3
④授業評価の実施・評価体制はあるか	3.7
⑤成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.9
⑥教員の指導力向上のための研修等が行われているか	3.0
【考察】・教育の質の向上を目的とした教員と職員での協議の場を拡充すべき余地あり。	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
教育活動に関する評価	3.6	・定期的に授業参観をすべきであったと思うが、それができず大変申し訳なく思っています。[考察]をもとに、研究授業を繰り返し行い教育の質を高めてほしい。・日本で唯一のロシア連邦大学の日本校として、ネイティブスピーカーを中心とした特色ある教育活動を行っている。

4 学修成果

評価項目	評価
①就職率の向上が図られているか	3.8
②退学率の低減が図られているか	3.5
③卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.6
【考察】	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学修成果に関する評価	3.7	・①②③について、学生に対する行届いた指導や実態把握の努力がされていると考える。・就職活動りっぱです。

5 学生支援

評価項目	評価
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.8
②学生相談に関する体制は整備されているか	3.9
③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.6
④学生の生活環境への支援は行われているか	3.6
⑤保護者と適切に連携しているか	3.8
⑥卒業生への支援体制はあるか	3.3
【考察】・卒業生の情報の収集については改善の余地あり。	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学生支援に関する評価	3.7	・学生相談体制の自己評価が高いことは大変良いことだと考える。スクールカウンセラーの充実等これからも配慮していただきたい。・個々の学生に応じ丁寧に対応していると思います。・学生少数の為。

6 教育環境

評価項目	評価
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.4
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な指導体制を整備しているか	3.6
③防災に対する体制は整備されているか	3.5
【考察】	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
教育環境に関する評価	3.3	・気候変化等に対応、防災面の整備も大切と考えます。・コロナ禍困難な状況であるが、インターンシップ、留学の継続に大変な努力をされています。

7 学生の受入・募集

評価項目	評価
①学生募集は適正に行われているか	3.6
②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
③学費・納付金は妥当なものとなっているか	3.3
【考察】・学費の水準が教育の質に見合うべく改善の余地あり。	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学生の受入・募集に関する評価	3.5	・コロナ禍において募集活動は大変難しい問題である。・昨年以上にユーチューブ等を利用した学生募集や学校紹介の充実を図っている様で、とてもよいと思います。

8 財務

評価項目	評価
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.8
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	3.4
③財務について会計監査が適正に行われているか	3.8
④財務情報公開の体制整備はできているか	3.7
【考察】・財務の安定のために適正な学生数の確保が努力の焦点となっている。	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
財務に関する評価	3.0	・考察に書かれている通り学生数の確保が重要と考えます。・新入学生増と退学者の減が課題ですが、今年度上期コロナ禍にも拘らず退学者ゼロは評価できます。・学生数を増やす。・財務基盤安定の為に市内外の企業団体個人に積極的なPR活動をした方がよいと思います。・考察のとおりだと思います。一層の努力が必要だと思います。・学生数が定員を下回る状況が続いており、函館市から運営支援補助金が交付されている。積極的な学生募集活動に努めるなど、経営努力を進めていただきたい。

9 法令等の遵守

評価項目	評価
①法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.6
③自己評価を実施し、問題点の改善を行っているか	3.7
④自己評価結果を公開しているか	3.7
【考察】	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
法令等の遵守に関する評価	3.8	・法改正に応じ適切に規程改正を行っています。

10 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.9
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.3
③地域に対する公開講座・研修・他教育機関における指導を積極的に実施しているか	3.7
【考察】	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
社会貢献・地域貢献に関する評価	3.8	・コロナ禍の中、事業推進に努力されていることに敬意を表します。・ロシアまつりなど地域との交流に力を注いでいます。・地域にとってなくてはならない。・一般市民を対象としたロシア語・ロシア文化の講座を開講しているほか、多数の市民がロシアを身近に知ることができる機会となっている「はこだてロシアまつり」を開催するなど、市民の国際理解推進に大きく寄与している。また、同校の教員がロシア語の非常勤講師として市内の大学に通年で派遣されており、地域の学生へのロシア語教育の普及にも貢献している。